

11月になり、葉っぱの色が赤や黄色へと美しく色づきはじめました。落ち葉を拾う子どもたちも秋から冬への季節の移り変わりを感じているようです。冬に向けて心も体も元気に過ごせるよう、規則正しい生活を送り、体調管理をしましょう。

インフルエンザ予防接種のシーズンです！

重症化を防ぐために予防接種は有効です。子どもの場合は、1シーズン2回接種が標準です。接種してから2週間以上たないと効果が現れないので、12月の流行期に入る前に済ませるようにしましょう。かかりつけ医とよく相談してお受けください。また、帰宅後の手洗いうがいによる予防も心がけましょう。

肌荒れ対策をしましょう

湿度が下がり、過ごしやすくなった一方、薄く敏感な子どもの肌はすでに乾燥が始まっています。入浴後、登園前には保湿剤を塗ってあげましょう。市販の保湿剤が合わないのではなど、気になる場合は、かかりつけ医や皮膚科医に相談し、肌にあった保湿剤を見つけるのもよいでしょう。※園では、乾燥が気になるときは、ワセリンで対応しています。使用を希望されない方はお申し出ください。

インフルエンザとかぜは何が違うの？

かぜは、のどの痛み、鼻水、くしゃみ、咳などの症状が中心で、全身症状はあまり強く見られません。インフルエンザは、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が突然現れます。また、かぜと同様に、のどの痛み、鼻水、咳などの症状もみられます。感染拡大の予防のため、突然の高熱が出たら病院で診てもらおうようご協力をお願いします。

インフルエンザかも？!

- ・進行が速い
- ・38℃以上の高熱
- ・寒気が強い
- ・頭痛や筋肉痛を伴う
- ・咳がたくさん出る



園内で報告された感染症 (10月)

アデノウイルス

9月末にウイルス性胃腸炎の報告がありました。先月のほけんだよりの掲載に間に合いませんでしたが、ご報告させていただきます。